

## にゃんドック予約表

検診日 : 年 月 日 ( 時 分)

報告日予定日 : 年 月 日 ( 時 分)

### 持ち物

・問診票      ・新鮮な便      ・新鮮な尿

### 検診当日は 10時間以上の絶食が望ましい

(食事の影響が、血液検査の一部の検査に出る場合があります。)

- \* 体調や性格によって、やむを得ず、検査を中止することもあります。
- \* 便・尿の持込みは当日でなくても構いません。新鮮なものをお持ちください。  
(便は当日のもの、尿は採取後 30 分以内が望ましい。)

### ドック健診を受けるにあたってご理解いただきたい事

血液検査や画像診断などは定期的な精度管理を行い、それぞれの項目別に十分な精度を確保しています。しかし、どの検査も検査装置の特性上診断能力には限界があり、100%全ての異常を検出できるわけではありません。たとえば、肺の腫瘍の発見に関して、通常の胸部レントゲン検査と胸部CT検査では診断能力に大きな違いがあります。レントゲンでは異常を指摘できなくてもCTでは容易に病変の指摘が可能であることはしばしば経験されます。また、通常明瞭に内臓を描出できるレントゲン検査や超音波検査でも、肥満がある場合にはきわめて画像が不鮮明となり、病変の指摘能力が低下します。このように、器機による診断能力の差や、個体による検出感度の違いがあるため、まったく同じ場所に同じ大きさの腫瘍があっても、受ける検査や個体差によって診断率に差が生じる可能性があることをご理解頂く必要があります。また、検査を受ける時期によっての運・不運もある程度あります。腫瘍などは徐々に大きくなるものですので、“検査時には検出感度にぎりぎり足らずに発見できなかったけれど、2、3週間後に検査すれば発見できた可能性がある”といった場合です。

このように避けることのできない問題はありますが、それを可能な限り解消し、少しでも100%に近づけるよう努力し、情報提供を行っていくのがわれわれの使命だと考えています。